

2005年度 予算について

◆基本方針

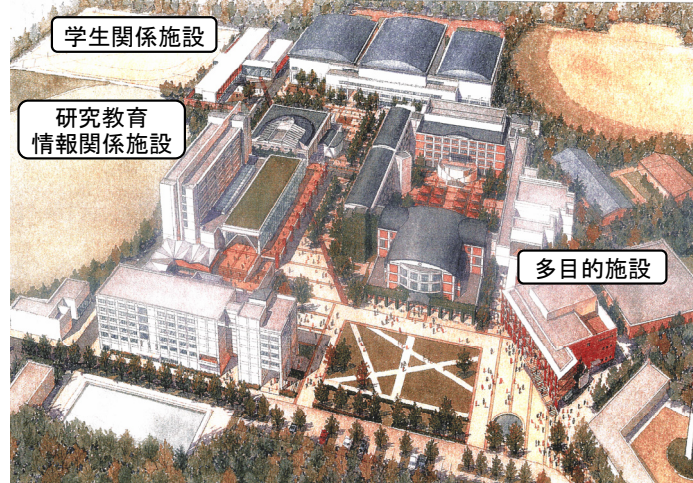
2005年度は、2006年度に予定している新学部の開設ならびに既存学部の改編という教学上の大改革の準備年度として、池袋・武蔵野新座両キャンパスの環境整備をはじめ教育研究のさらなる充実と将来に向けた財政基盤の強化を図ることを基本方針として予算編成を行いました。

教育・研究については、立教大学の将来構想『立教アカデミックプラン』による2006年4月の現代心理学部・経営学部2学部の新設と既存5学部の大幅な改編に向けて、新たな教育プログラムやカリキュラムの構築を進めていきます。

また、大学教育開発・支援センターを中心にインターンシッププログラムの展開や授業評価アンケートに基づき教育内容の一層の充実を図るほか、リサーチ・イニシアティブセンターを中心として、競争的外部資金の獲得を伴うプロジェクト研究の支援や地域貢献・地域連携の教育研究プロジェクトの推進など積極的な取り組みを行います。

施設・設備計画では、武蔵野新座キャンパスに研究教育情報関係施設、学生関係施設を含む諸施設を建設し、機能面・環境面でより優れたキャンパスへと整備を進めていきます。また、池袋キャンパスでも英語カリキュラムの充実に伴いLL教室をPC教室化するなど、授業形態の進展に応じ教育環境を向上させていきます。

さらに、財政構造の改善に向けて2004年2月に発足した財政改革推進室を中心に、徹底した財政構造の見直しを行い経費節減策や増収策を順次推し進めていく予定です。また、将来の環境整備や財政基盤の強化のため各種引当特定資産ならびに第3号基本金への積み増しを継続的にを行います。



大規模開発が進む武蔵野新座キャンパス(鳥瞰イメージ図)
(※名称表示のある建物を新たに建設する予定。)

◆主な事業計画

【教育研究環境の整備・充実策】

- ・学制的な広報の展開
- ・現代心理学部・経営学部の開設準備
- ・LL教室のPC教室化
- ・インターンシップの推進
- ・授業評価アンケートの実施
- ・アミューズメント・リサーチセンターの新設

【施設の整備】

- ・武蔵野新座キャンパス諸施設の建設
- ・武蔵野新座キャンパス図書館自動搬送書庫設置
- ・池袋キャンパス教室整備
- ・バリアフリー・キャンパスサインの整備
- ・課外体育施設の整備

【財政基盤の充実策】

- ・業務見直しによる経費節減策・増収策の実施
- ・各種引当特定資産・基金への継続的な資金の積み増し

◆消費収支予算書の概要

1. 消費収入について

(1) 学生生徒等納付金は、完成年度を迎える会計ファイナンス学科、生命理学科および、法務研究科の学年進行に伴い学生数が増加しますが、前年度に続き2005年度も学費を据え置くこととしたため、前年度比1,800万円増加(対前年度予算比、以下増減額は同様)の170億6,800万円となります。

(2) 手数料は入学検定料が主なものですが、2006年度入試より新たに2学部が加わるため、2億3,800万円増加の16億4,700万円となります。

(3) 補助金は、私立大学等経常費補助金(国庫補助金)の特別補助の増加やオープン・リサーチ・センター整備事業(アミューズメント・リサーチセンター)の新規採択により、4億7,400万円増の18億8,500万円となる見込みです。

(4) 雑収入は、退職金支出に連動し私立大学退職金財団交付金が増加するため、2億900万円増の5億9,700万円となります。

(5) 帰属収入は前年度比12億3,100万円増加の218億4,100万円となる見通しです。また、これより基本金組入額44億4,900万円を差し引いた消費収入は、前年度比2億7,100万円増加の173億9,200万円となります。

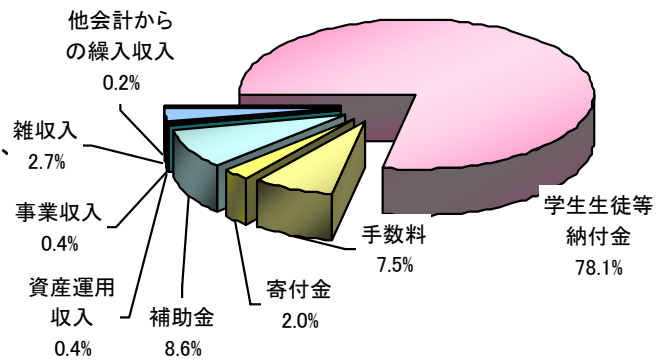
【消費収支予算書】2005年4月1日から2006年3月31日まで (単位:千円)

科目	2005年度	2004年度	増・(△)減
消費収入の部			
学生生徒等納付金	17,067,521	17,049,726	17,795
手数料	1,647,356	1,409,417	237,939
寄付金	435,940	96,300	339,640
補助金	1,884,674	1,410,301	474,373
資産運用収入	76,666	97,039	△ 20,373
事業収入	80,012	113,891	△ 33,879
雑収入	597,234	387,751	209,483
他会計からの繰入収入	51,272	45,363	5,909
帰属収入合計	21,840,675	20,609,788	1,230,887
基本金組入額合計	△ 4,448,898	△ 3,489,232	△ 959,666
消費収入の部合計	17,391,777	17,120,556	271,221
消費支出の部			
人件費	12,412,452	11,856,241	556,211
教育研究経費	6,832,190	6,185,875	646,315
管理経費	1,445,485	1,292,900	152,585
他会計への繰入支出	13,924	17,328	△ 3,404
借入金等利息	42,952	48,559	△ 5,607
資産処分差額	91,085	109,727	△ 18,642
徴収不能額	15,482	11,527	3,955
予備費	250,000	250,000	0
消費支出の部合計	21,103,570	19,772,157	1,331,413
当年度消費支出超過額	3,711,793	2,651,601	
前年度繰越消費支出超過額	6,036,462	4,638,729	
翌年度繰越消費支出超過額	9,748,255	7,290,330	

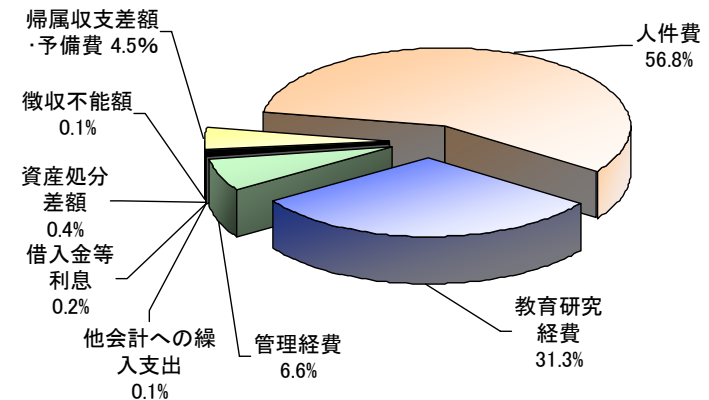
2. 消費支出について

- (1) 人件費は、教職員数が増加することと退職給与引当金繰入額が増加することから、5億5,600万円増の124億1,200万円となります。
- (2) 教育研究経費は、前述の通り多方面に亘る教育研究環境の整備・充実策に加え、2005年度の特異要因として武蔵野新座キャンパスに大規模な設備投資を行うことから、6億4,600万円増の68億3,200万円となります。
- (3) 管理経費は、業務委託費や広報にかかる経費などが増えるため、1億5,300万円増の14億4,500万円となります。
- (4) 消費支出合計では、前年度比13億3,100万円増加の211億400万円となります。この結果、帰属収入から消費支出を差し引いた帰属収支差額は7億3,700万円となります。

《帰属収入の構成》



《帰属収入に対する消費支出の構成》



教育研究環境の更なる整備・充実を進める池袋キャンパス

◆資金収支予算書の概要

消費収支と重複するものについては説明を省略し、資金収支特有の勘定科目について説明します。

1. 資金収入について

- (1) 借入金収入として10億円計上していますが、武蔵野新座キャンパスへの施設設備投資のために借入するものです。
- (2) 前受金収入は、2006年度入試にかかる新入生の入学料、授業料など学生生徒等納付金が主なものですが、新学部設置等の効果により5億2,500万円増の51億8,000万円となる見込みです。
- (3) その他の収入が大幅に増加しますが、これは立教学院合同での資金管理運用を更に効率化することと、武蔵野新座キャンパス諸施設の建設を行うことが主な要因です。各種支払いを行う際に立教学院で合同運用している資金から大学へと資金を戻して支払いを行うため、『その他の収入』に計上されることとなります。一方、大学から学院本部に資金を預ける際には『その他の支出』として計上しています。

2. 資金支出について

- (1) 施設・設備関係の支出では、武蔵野新座キャンパスにおける諸施設の建設や、図書館ならびに教室の環境整備を実施するため、合計で24億2,400万円増の56億7,200万円を計上しています。
- (2) その他の支出は前述の学院本部への預け金が主なものであり、将来の施設設備の整備や教育研究環境の向上に備えるため、奨学基金や建設資金等の引当特定資産に合計で32億6,700万円を、また第3号基本金には7,000万円を継続して積み増しします。
- (3) 次年度繰越支払資金は、34億5,000万円増の72億7,000万円となりますが、立教学院合同運用を行っているため、実質的には運営資金引当特定資産を含めた95億1,100万円となります。

《資金収支予算書》 2005年4月1日から2006年3月31日まで (単位:千円)

科目	2005年度	2004年度	増・(△)減
収入の部			
学生生徒等納付金収入	17,067,521	17,049,726	17,795
手数料収入	1,647,356	1,409,417	237,939
寄付金収入	435,940	96,300	339,640
補助金収入	1,884,674	1,410,301	474,373
資産運用収入	76,666	97,039	△ 20,373
事業収入	80,012	113,891	△ 33,879
雑収入	597,234	387,751	209,483
他会計からの繰入収入	51,272	45,363	5,909
借入金等収入	1,000,000	0	1,000,000
前受金収入	5,180,308	4,654,931	525,377
その他の収入	28,896,701	19,156,551	9,740,150
資金収入調整勘定	△ 5,169,617	△ 4,941,994	△ 227,623
前年度繰越支払資金	5,304,398	5,469,087	△ 164,689
収入の部合計	57,052,465	44,948,363	12,104,102
支出の部			
人件費支出	12,764,632	12,227,792	536,840
教育研究経費支出	5,258,878	4,575,356	683,522
管理経費支出	1,378,786	1,219,243	159,543
他会計への繰入支出	13,924	17,328	△ 3,404
借入金等利息支出	42,952	48,559	△ 5,607
借入金等返済支出	318,590	455,710	△ 137,120
施設関係支出	4,502,784	2,855,405	1,647,379
設備関係支出	1,169,096	392,507	776,589
その他の支出	24,225,165	19,178,206	5,046,959
予備費	300,000	300,000	0
資金支出調整勘定	△ 192,700	△ 142,155	△ 50,545
次年度繰越支払資金	7,270,358	3,820,412	3,449,946
支出の部合計	57,052,465	44,948,363	12,104,102